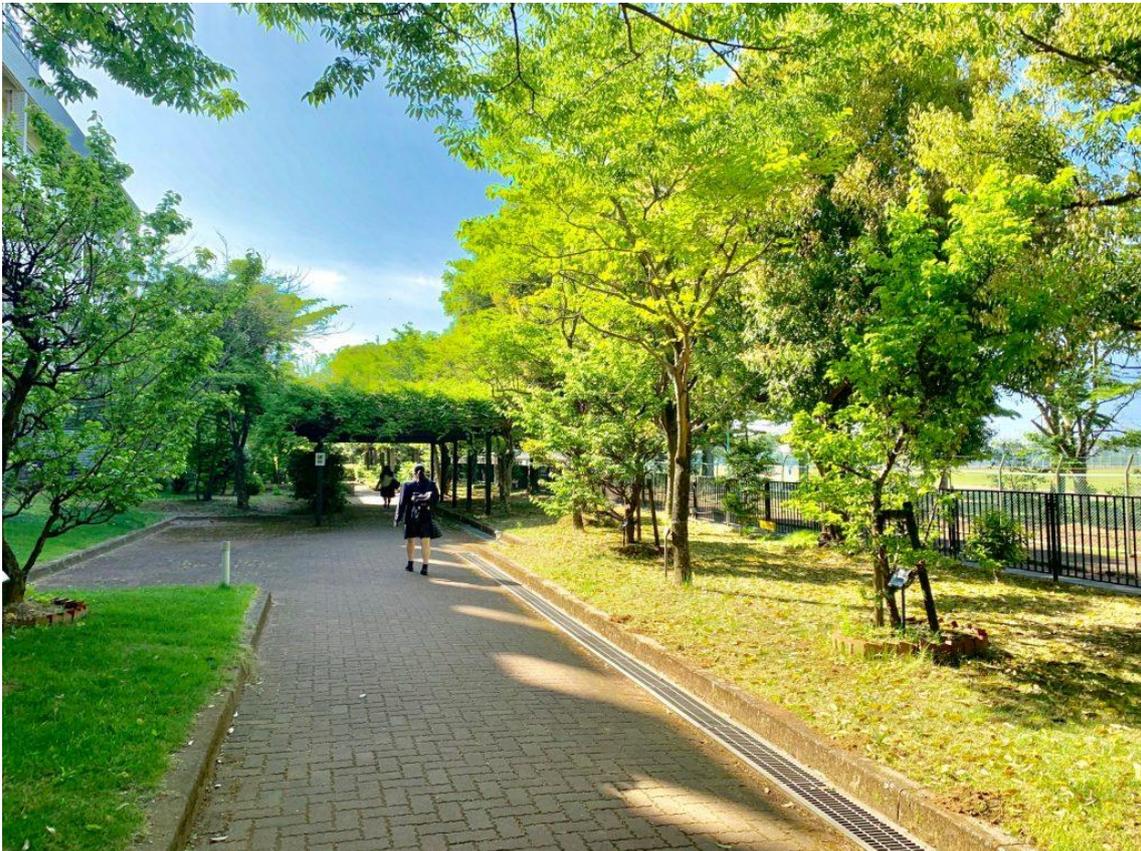


卓 503 爽の季節

水越 卓治 2019.05.17

緑あふれる 5 月後半は、
いつになってもいいものですね。



(2019/5/16 7:53)

登校時。自家用車組の生徒の通り道。

少し前まで爽の字のような花が咲き乱れていた

藤棚の、手前左に何やら貼り紙が。



共存こそが美德。(きょうそん)



(5/17 10:49)

空にも大地にも、花や緑に勝る光が。



(10:45 地理部屋から)

学園歌の二番が似合う季節です。

「青く大きく澄みわたる 空をながめて語りあい

はげみはげまし行末の 的に向いて進むもの」

(行末「ゆくすえ」、向いて「むかいて」)

3/29 以来、ご無沙汰をいたしました。

新入生を迎え、新たな元号にもうつりまして、

人と自然、人と社会の共存に、潤いを求めてまいりたい所存です。

宜しくお願い致します。

卓 504 リアル職員室

水越 卓治 2019.05.24

配置が様変わりした、今年度の職員室。

こちらは“もうひとつの”ではない方になります。



(2019/5/21 13:15)

昨年度までの、

用のある先生の席まで生徒のだれもが入り込める方式(試験の前後の期間を除く)から、
収納棚ごしにたずねたりする市役所のような方式に。おそらく試験期間の制限はなし。



(5/24 15:46 手前の「生徒学び合いゾーン」と左奥に伸びる通路が、収納棚を境とする生徒立ち入りゾーン)

職員室の席配置を担当する部のチーフの先生に聞いてみたところ、

副チーフの先生を中心に練られた綿密な計画を実現したものとのことでした。

ここまで大がかりな配置替えは、私も在職中、初めての規模と感じています。

2000年頃に導入され、今や不可欠となったOA機器の入れ換えも視野に入れ、

授業の指導や業務の在り方を研究する部の先生方からの意見も大いに採り入れて

の

配置替えプロジェクトは、この先、機器を更新する頃にさらにもう一步進展する見通し

です。



(5/22 12:21 きょうの画像は、職員室奥から後ずさり状態で載せている感じです。)

去年と比べて生徒の皆さんはどう感じているだろうと思い、

アンケート集計ツール(Forms)で聞いてみたところ、

「(生徒ゾーンが奥まで延びたので) (学び合いゾーンで先輩方が勉強している横から)

大声で先生を呼ばなくてもよくなった。」

「わからない所の質問が、(学び合いゾーンだけでなく)収納棚の所でも可能になった。」

という感想もあれば、戸惑いや、前の方がよかったとする意見も出てきました。

「(席まで行けていたのに比べ、対談できるゾーンが) 職員室の入口から遠く感じる。」

「(収納棚から)遠くの席の先生を呼ぶ際、手前の方の席の先生に申しわけない。」

「提出物や、部活に必要な物品を、その先生の机に直接置きに行けなくなった。」

「先生方に、明和会(生徒会)や部活から、配付物や招待状などを直接お渡しするときが不便になるだろうなと感じた。」

「(席の近くまで行けないので)

席にいらっしゃるかどうかがわかりにくい。毎日が(立ち入り制限のあった)テスト期間のよう。

(顔は知っているが)名前を知らない先生に話しかけにくくなった。」

「(席まで入り込めないで)(収納棚を境にしているためか)先生との距離を感じるようになった。」

でも、中には提案もありました。

「先生宛のポストとか、呼び鈴みたいのがあれば効率がいいのかなって思いました。」



(5/24 15:44 職員室前の通り)

でも、全部読んで感じたことは、どちらの意見にしても、心優しい書き方をする生徒が多いということでしょうか。

「先生たちのお仕事の邪魔にならなくなったのではないかと思います。」

「先生に(席から収納棚まで)いちいちきてもらうことが、申しわけないです。」

「収納棚の近くの先生方に、不在の先生の席へのご用をお願いする際、先生方も忙しいのに呼ばれて大変そうだし、かわいそうだなと思った。」

「去年は、先生方の机の周りをうろつく感じになり、あまり長く立っていたら話していると迷惑かな、と落ち着かない感じがした。現在は、収納棚を介しているから、生徒と先生の距離感がちょうどよくなっていると思う。もし自分が机で集中しているときに近くで人がしゃべっていたり、うろうろしていたら、気が散ると思う。」

新たな試みは、検証と計画を繰り返しながら、持続可能な営みとして循環を続けます。

回答を送信いただいたみなさん、ご協力ありがとうございました。



卓 505 きょうのいちばん

水越 卓治 2019.05.31

中3生が6日間の修学旅行からかえってきました。

きょうのお昼のお掃除（学年縦割りの友和班清掃）の時間、

4年生（高一）がたずねる、「向こうはどうだった？」

※ じつは今年度からお掃除の時間は、お昼の会食・「ごちそうさまでした」の

30分あとから。



(2019/5/31 13:35 中3生は右の2人。談話をしながらも、あともう数分ほど、お仕事していました。)

中3生は、飲食や言葉のちがいをひとしきり話したあと、

電子黒板に布カバーをかぶせる仕事を済ませると、

窓辺に身を寄せて、「でもやっぱり、緑いっぱいのこの風景がいちばんいい。」

などつつぶやいていました。



(その風景を、掃除の1時間半後に撮ってみました。 15:08)

けっして今回訪れた国が、気に入らなかったわけではないと思います。

でも、事情が大きく異なる国を見聞したことで、

自分の住む国がどういう国なのかを、今まで以上に意識し始める

きっかけにはなっていたのではないのかな、と。

安心できる旅行環境。 オーストラリアでの時間と環境に感謝です

ね。



(13:52)

お掃除の時間のあと、外に出歩いて、

「いちばんいい」 とのつぶやきが出た、4階・地理教室の方を見
てみました。



日本は、モンスーン・アジア、東端の稲作国。

6月にはいけば、気温も日ざしも降水量も、

田の苗をたくましく育てるに足る恵みをこの地にもたらします。



(13:56)

また、校内に戻りまして...。

3時半過ぎ、先ほど久々に出歩いたせいか、多少小腹がすきました。

生徒玄関横の、自販機コーナーへ、こちらにも久々に。



(15:39)

つくばみらい市のパン屋さん・ブルーマロンさんのパンを。



(15:39 9番・ピロシキ、13番・マカロニトマト。 このあと私は、
これらのどっちかを買いました。)

(先代の「どんぐり」さんのパンの、「バンジヨー」などの名物商品などを
懐かしく思い出したりもします。)

6時間目も終わって放課となった生徒が買いに来始めます。

※ じつは今年度から帰りの SHR は土曜日オンリー。 なので月～金曜の放課
は、6校時の終わる 15:35。



(15:40 中1生)



(15:50)

がんばったあとのおやつは、 確実においしい。

毎日どこかに、

きょうのいちばん。

